



JFA こころのプロジェクト「夢先生」



毎年 JFA にご協力いただき 5 年生を対象に「夢の教室」を実施していますが、昨年度は新型コロナの影響から開催できませんでした。そこで、今年は 5・6 年生を対象に、オンラインで学級毎に行っています。2 月 4 日（木）はその第 1 弾で、5 年生でした。今回の「夢先生」は、東京ヴェルディやベガルタ仙台等のゴールキーパーとして活躍された 小針 清充さん（通称 コバッチさん）でした。子供の頃からプロのサッカー選手になる夢や、U-17 ワールドユース選手権に出場するという目標をもって練習に励んでこられた経験などについて、5 年生に分かりやすく語っていただきました。オンラインではありますが、5 年生の児童たちを直接指名したり、子供たち自身が今持っている夢を発表する機会があったりと、子供たちに将来への夢を持たせる良い機会になりました。次回は 6 年生ですが、どんな「夢先生」が登場されるか、今から楽しみです。

校内持久走大会



1 月 28 日（木）に、校内の持久走大会を行いました。緊急事態宣言下ではありませんでしたが、屋外での分散型ということで、感染対策に留意しながら開催しました。祖父母の方々など、沢山の方にご観覧いただきたいところでしたが、感染拡大防止の観点から参観者を制限させていただきました。何卒、ご了承いただければと思います。大会は、晴天にも恵まれ、どの子も自分の目標タイムを目指して頑張ってくれました。自分の力を出し切って最後まで粘り強く走る姿は心をうつものがありますね。一人一人よく頑張ってくれました。



タブレット 慣れてきました！

年末に導入されたタブレット、徐々に学年に応じて活用が進んできています。低学年も先日、全員が持ち帰っての学習も実施しました。各学級の学習の様子を見て回ると、タブレットを学習の習熟ドリルとして活用したり、体育のマット運動を撮影し、フォームを振り返らせたり、授業の中で調べ学習に使ったり、自分の考えをシートに書かせて提出させたりなど、少しずつ慣れてきているところです。職員も、時間を見つけて研修をしています。コロナ対策も含め、ZOOM による職員会議も行ったことでした。今後も、活用の幅を学年の発達段階を考慮しながら広げていきたいと思っています。